

「第9次秋田市高齢者プラン（第7期秋田市介護保険事業計画）原案」 に対する意見募集の結果について

1 意見の募集期間

平成29年12月15日（金）から平成30年1月15日（月）まで

2 意見の提出状況

- (1) 意見者数 45名
(2) 意見数 54件

プランの位置付けに関すること
日常生活圏域に関すること
地域包括支援センターに関すること
在宅医療・介護連携に関すること
通所型介護予防事業に関すること
通所型介護予防フォローアップ事業に関すること
介護予防活動支援事業に関すること
介護予防・生活支援サービスに関すること
認知症予防事業に関すること
高齢者が活動するための利用施設に関すること
老人福祉センターの浴室利用に関すること
その他（市以外の機関等に関すること）

3 意見の内容と市の考え方・対応

No.	項目	意見の要旨	市の考え方・対応
1	プランの位置付け	県で策定している秋田県医療保健福祉計画との整合性が図られているか。	本市高齢者プランの策定に当たっては、地域医療構想を含む医療計画との整合性が図られるよう意を用いたところがあります。
2	日常生活圏域	5つ設定されているが1圏域が広すぎないか。中学校区を基礎単位に、もう少し細かく設定することはどうか。	日常生活圏域は、人口や地理的条件、歴史的経緯などを踏まえたほか、介護保険施設等の設置状況や本市の他の事業計画との整合性、鉄道などの交通路線なども考慮して設定したものです。一方、例えば地域包括ケアや総合事業の推進、地域密着型サービスの整備などに当たっては、中学校区あるいは地区単位で取り組んでいるところですので、費用対効果も含め、それぞれの取組に適した圏域単位による事業展開を進めてまいります。

3	地域包括支援センターの機能強化	評価＝指標だけにならず、責任主体として業務改善が図られるためのサポート・必要な措置をきちんと行ってもらいたい。	地域包括支援センターの評価および点検の仕組みの構築にあたっては、現場の方々のご意見も参考とし、センターの機能強化や業務改善につながるものとなるよう努めてまいります。
4	在宅医療・介護連携の推進	医師会の理解は得られているものか。一部では理解がある・連携が取れているということもあると思うが、全体としてどうか。全体の意識改革・ボトムアップが必要でないか。	関係機関との理解・連携は徐々に進んでいるものと認識しておりますが、不足している部分も多いと思われますので、今後さらに相互の意識共有が図られるよう取組を進めてまいります。
5	在宅医療と在宅介護の提供体制の整備	会議・部会開催は重要だと考えるが、それで本当に連携・体制整備できるのか。開催自体が評価ではなく、中身が重要。課題に対しては具体的な対策を講じてもらい、結果を出せる協議会・部会運営を願う。	在宅医療・介護連携推進協議会および協議会に設けた各部会での議論を通じて、地域における現状の把握と課題を明らかにし、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築に向けた具体的な協議を進めてまいります。
6	(仮称) 在宅医療・介護連携センターの設置	新たな取り組みなので、これからということだと思うが。具体的なもの・設置効果が見えない。実際医師会の理解や協力はどうか。ようやく関係者等に浸透してきているように思える地域包括支援センターとの役割・機能とすみ分けされるのか。設置はしたが使いづらい・包括と違いがわからないということにならないか。	センターの機能や役割については、在宅医療・介護連携推進協議会において具体的に協議を進めているところであり、既存の機関と機能等が重複しないようセンター運営の充実に努めてまいります。
7	在宅医療・介護関係者の研修	セミナー開催回数で評価とあるが、開催＝連携が図られるというものではない気がする。既に理解あるものが参加し、関係を深化させていくということだけでなく、そもそも参加しないような専門職をどうしていくのか。一部でなく、全体としてどう改善していくか。具体的な改善策・取り組みが見えてこない。	セミナーや研修会の開催は、在宅医療と介護の連携を促進するための手段であると捉えており、在宅医療・介護連携推進協議会での協議を通じて、多職種間の相互理解や情報共有のほか、連携を円滑にするための医療・介護分野の知識の習得など、研修のあり方についても検討してまいります。

8	通所型介護予防事業	要介護状態になることを予防する、という目的に対しては一定の効果が出ていると思います。ただ自主的に、地域で取り組むという部分に対しては委託事業所がそこを本当に理解しているのかと疑問があります。事業実施後、制度外の教室を実施。ここまでであれば取り組みとして素晴らしい。ただ実際は「また制度利用できるようになったから」と自主活動から制度に戻す動きがある。	事業目的については、事業所間における意識の共有・統一をさらに図る必要があると考えております。また、本事業は、運動器などの機能の維持・向上に効果が見込まれることから、参加者が事業終了後も自主的に取組を継続できるような意識づくりにつながるよう支援してまいります。
9	通所型介護予防フォローアップ事業	目的にある自主グループ化がどれだけできているのか。自主グループの真逆ではないが、フォローアップ後に再度通所型利用というスパイラルになっていないか。	自主グループ化についてはなかなか進んでいないのが現状ですので、グループ化までには至らなくとも各自が自主的に介護予防に取り組めるような動機付け・支援が必要と考えております。
10	介護予防活動支援事業	評価の指標を「常設型住民運営の通いの場の箇所数」に変更してはどうか。 住民の自発的取り組みがカギなので立ち上げに時間を要する。厚労省老健局ガイドラインと先行自治体の取り組みを参考に、立ち上げ支援を含む補助の制度設計をB型サービスに準じ早急に整備すべきと考えます。	本事業は、運動を通じた介護予防に取り組む自主グループの立ち上げや運営を支援するものであり、最終的に到達しようとする目標は常設の通いの場ですが、当面はグループの取組を普及・継続していく必要があると考えております。また、補助制度の創設については、今後検討してまいります。
11	基準を緩和したサービスの実施	目標値が漸増するような設定、説明は妥当なのか。移行期こそ漸増するがB型サービスの育成度合いに応じて中長期的には、サービスA型は漸減する旨の説明文とすべきと考える。	基準を緩和したサービスについては、主に、介護予防給付相当サービスからの移行が多いものと見込んでおり、サービス開始から数年間は、その利用割合は増加すると想定しているところです。

12	認知症予防事業	コグニサイズに、脳の健康教室で実施の、読み書き・計算・すうじ盤・歌・軽い体操等を追加して欲しい。週1回実施して欲しい。開始前に雑談・身近な話し等を追加し参加しやすい配慮をお願いする。開始時期は4月から11月頃でお願いする。	認知症予防のための教室については、コグニサイズを中心とした内容になる予定ですが、参加者が気軽に楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
13	認知症予防事業	脳の健康教室が終われば食事会を開いて友達の絆が生まれています。これを無くさないで欲しい。	認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、参加者が楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
14	認知症予防事業	脳の健康教室は楽しい教室で生きがいを感じ頑張れた。健康寿命を一日でも延ばしたいと頑張っている。来年も脳の健康教室を無くさないで欲しい。	認知症予防のための教室は今後も継続実施し、参加者が気軽に楽しく取り組める内容となるよう努めてまいります。
15	認知症予防事業	コグニサイズも悪くはないが、楽しく会話し、軽い運動もでき、仲間と笑顔で会話し、冗談で大笑いし、時には真面目に計算や音読に取り組むようなやり方が認知症予防にも大変役立っているように思うので、脳の健康教室を続けて欲しい。	認知症予防のための教室については、コグニサイズを中心とする予定ですが、参加者が楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
16	認知症予防事業	従来脳の健康教室のように、少人数でアットホーム的な雰囲気の中でよく笑い会話し、運動し、身体的にも緩やかな方法で継続できることを希望する。認知症の予防には、脳の健康教室が必要と感じる。	認知症予防のための教室は、内容を見直して実施することとしています。参加者が気軽に取り組むことができるような内容となるよう努めてまいります。

17	認知症予防事業	<p>脳健康教室受講者としての感想は、毎週一定の日時に受講できたことの効果として生活のメリハリが出来前向きな気持ちになれたこと。月一度では期待が持てない。</p> <p>教室の内容変更への要望として、後期高齢者でも参加でき効果が期待できる方策を。体力に自信が持てない高齢者も容易に取り組めるコースを設ける。毎週参加できると継続しやすい。自主グループ化は望ましいが年配者は他力本願が実態で行政等の支援が不可欠。</p>	<p>認知症予防のための教室の内容については、後期高齢者でも気軽に参加でき容易に取り組めるものとなるよう努めてまいります。今後、さらに高齢者が増加することから、自主グループ化を行政が後押しするなどし、認知症予防に向けた取組の輪を拡げてまいります。</p>
18	認知症予防事業	<p>脳健康教室は、とても良い参加事業でした。運動がにがてな我々にとっては今までの内容がとても良く参加しやすいと思います。ぼけ防止には最適と思われます。</p>	<p>認知症予防のための教室は、内容を見直すこととしていますが、参加者が気軽に取り組むことができるような内容となるよう努めてまいります。</p>
19	認知症予防事業	<p>脳健康教室受講中は充実し、日々生活にもリズムが出来大変よかった。少々経費がかかっても是非継続を願いたいものです。</p>	<p>脳健康教室については終了し、今後はコグニサイズを中心とした教室にする予定ですが、参加者が楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。</p>
20	認知症予防事業	<p>脳健康教室が認知症予防に役立っております。30年度も継続していただきたい。</p>	<p>新たな教室についても、参加者が楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。</p>
21	認知症予防事業	<p>中止になったことは残念です。是非また続けてほしいと思います。</p>	<p>脳健康教室については終了しますが、今後も参加者が楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自主的に継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。</p>

22	認知症予防事業	<p>脳の健康教室を引き続き継続して頂きたいと思います。脳の健康を保つ第一歩は前頭前野を活性化させることにあり6年間続けてきた脳の健康教室であると思います。脳の健康教室はコグニサイズに変更するとの方針ですが作業の方法が大きく異なっているのではないかと。私は脳の健康教室の考えを強く申し上げるところです。</p>	<p>認知症予防のための教室については、コグニサイズを中心とした内容になる予定ですが、参加者が気軽に楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自ら継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。今後、さらに高齢者が増加することから、認知症予防に向けた取組の輪をさらに広げてまいります。</p>
23	認知症予防事業	<p>脳の健康教室の6ヶ月はとても充実した日々でした。これからもよろしく願いいたします。</p>	<p>認知症予防のための教室は今後も継続実施し、参加者が気軽に楽しく取り組むことができる内容となるよう努めてまいります。</p>
24	認知症予防事業	<p>コグニサイズ、テレビで見ました。かなり機敏な運動能力が必要で65～70才位までの体力のある人達には良い運動ですが、足腰の弱い人達や80～90才の人達がついて行けるのか疑問です。地域包括センターのはつらつと重なっているのでは。体力、脳力の事を考えるとすべての人にコグニサイズが適しているか。満足度が高く有意義な教室であると実証出来ているのにやめるのは納得出来ません。今流行の付度かなと疑ってしまいます。陳情書を提出した意をくみとり是非継続してください。</p>	<p>コグニサイズは、科学的に実証を終えて認知機能の向上に役立つことがわかっていますので、教室の開催に当たっては、様々な参加者が気軽に楽しく取り組むことができる内容となるよう努めてまいります。</p>
25	認知症予防事業	<p>今後コグニサイズに変更になると聞きました。コグニサイズを決して否定するものではありません。ただ、高齢で運動能力に問題がある人にとって無理なく続けられる脳の教室は認知症予防にとっても効果がある事を実感しています。コグニサイズと併せて脳の健康教室の継続を今一度お願い申し上げます。</p>	<p>新たな教室についても、参加者が気軽に楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。</p>

26	認知症予防事業	広報あきたのお知らせで申込みました。東部の教室にお世話になり先生初めスタッフの方々、教室の皆様初め本当に楽しい時間を過ごし引き続き教室をお願いしたいと思います。	教室の内容は変わりますが、認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、参加者が気軽に楽しむことができるものとなるよう努めてまいります。
27	認知症予防事業	脳の健康教室を継続してもらいたいと思います。教室の場所等交通の便の良い場所をお願いします。	認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、参加者が気軽に楽しむことができるものとなるよう努めるとともに、教室の場所についても、通いやすい場所となるよう検討いたします。
28	認知症予防事業	認知症予防を継続支援して欲しく届けます。高齢者が遅かれ早かれ認知症に成る事を知っている以上、予防するのが当然と思います。参加者が満足して毎度生き生き通っていたことをもう一度。	認知症予防には自ら主体的に取り組むことが必要と考えております。今後はコグニサイズを中心とした教室にする予定ですが、参加者が楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自主的に行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
29	認知症予防事業	脳の健康教室は29年度で終了との事ですが、高齢化社会の進行が早い秋田市を、予防を考えた楽しい秋田明るい秋田にしましょう。脳の健康教室が引き続き継続して頂くようお願いいたします。企画は1つの選択では個々の能力を尊重しているとは思いません。1つ以上の企画案を出し選択できるようにして欲しい。	介護予防を目的とした事業は他にも複数ありますが、認知症予防に特化した事業については費用のこともあり、一つとさせていただきます。教室の実施に当たっては、参加者が楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。
30	認知症予防事業	足腰が悪い私。脳の健康教室のように楽しく会話し軽い運動もでき仲間と笑顔でコミュニケーションができ冗談で大笑いできるので続けてください。	新たな教室についても、様々な参加者が気軽に楽しく取り組むことができる内容となるよう努めてまいります。

31	認知症予防事業	<p>広報見てこれだと思い参加させてもらってました。楽しく学び体を動かしながらでこの会が長くつづくものと思いましたが、一部の人に限定されているような誤解がありがっかりしました。原因がわかりませんが望みを持ちたいです。</p>	<p>今後の教室については、コグニサイズを中心としたものになる予定ですが、参加者が気軽に楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自分で継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。</p>
32	認知症予防事業	<p>あつと言う間の半年間でした。とても楽しく今思い出しても若々しく元気になったような気がします。毎日がとても充実した生活が出来ました。自分1人ではとても出来ません。認知症予防になったと思います。市民の皆様のため脳の健康教室は必要だと思います。</p>	<p>認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしています。内容については参加者が楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。</p>
33	認知症予防事業	<p>コグニサイズも必要ですが、足腰の悪い私達にとって長い時間の運動はどうかと思います。脳の健康教室は楽しい時間でした。これからも続けてほしいと思っています。</p>	<p>新たな教室についても、様々な参加者が気軽に楽しむことができるものとなるよう努めてまいります。</p>
34	認知症予防事業	<p>脳の健康教室の継続のお願い。2年間皆様と一緒に楽習させて頂き本当に自分自身としては有意義な教室でありました。理由としては楽習の内容が高齢者にとっては非常にわかりやすく簡単な問題なのでスラスラと解けて楽しく出来ました。是非継続をよろしくお願いいたします。</p>	<p>認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしています。新たな教室についても、参加者にとって有意義なものとなるよう努めてまいります。</p>
35	認知症予防事業	<p>教室に入りとても良かったと思っています。勉強も簡単なのが面白く音読も口が回らず困った事もありますが、スラスラ出来ると面白くなりとても楽しい教室でした。どうか今年も続けさせてください。</p>	<p>認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしています。新たな教室についても、参加者が気軽に楽しむことができるものとなるよう努めてまいります。</p>

36	認知症予防事業	<p>昨年の春から脳教室に参加し、本当に気持ちも穏やかに楽しく過ごすことが出来た事が思い出しております。春からの脳教室を開催する事を願っています。コグニサイズに参加は考えていません。</p>	<p>今後の教室については、コグニサイズを中心としたものになる予定ですが、参加者が気軽に楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自分で継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。</p>
37	認知症予防事業	<p>今迄のように読み書き、数字盤をやりたい。サポートさんとのコミュニケーションは年代が違います。それが新鮮で楽しく、参加しようと強く感じます。</p>	<p>新たな教室についても、参加者が気軽に楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。</p>
38	認知症予防事業	<p>健康で長生きしたいです。そのためにはと脳トレ教室を始めました。この教室は元気の源になります。続けていただけることお願いします。</p>	<p>認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、参加者が気軽に参加し楽しむことができるものとなるよう努めてまいります。</p>
39	認知症予防事業	<p>年齢に関係なく取組めるのが脳トレ教室で先輩のお話も参考になる事が多く知識も広がりました。それぞれの人に合ったプログラムが組まれますようお願いいたします。机の上だけの教室も入れてほしいです。</p>	<p>教室の開催に当たっては、様々な参加者が気軽に楽しく取り組むことができる内容となるよう努めてまいります。</p>
40	認知症予防事業	<p>脳の健康教室は、なくてはならない実に楽しく有意義な時間をすごせる存在でした。教室での6ヶ月間参加するのが待ち遠しく開始するのを心待ちにして、これからも身体の許す限り続けていくつもりでした。何故コグニサイズに変更されてしまうのか理解できません。脳の健康教室とコグニサイズは内容的に主旨が違うのではないのでしょうか。行政の上で私共に理解出来ない難しい問題も有ると思いますが脳の健康教室の存続を切に願っております。</p>	<p>教室の内容は変わりますが、認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、参加者が気軽に楽しむことができ、家庭や地域などでも自分で継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。</p>

41	認知症予防事業	<p>脳活の勉強会にて皆様との交流をと思い参加させて頂き楽しく素敵なお時間を過ごすことが出来ました。退職後の新しい勉強として認知症予防の為に新しい心のお友達を作りたいとの思いで入会致しました。これからは老人が多くなり楽しく人生を過ごす為にも必要な取組と絶賛致します。</p>	<p>新たな教室についても、参加者が気軽に楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。</p>
42	認知症予防事業	<p>脳トレ教室に参加して3回目になります。こんな簡単な計算で脳によい結果をもたらすものかしらとも初めは思いましたが続けていることで毎日がしっかりと計画的になっていくのが自分でも感じられ生活のスタイルとなっています。市がする事業は出来るだけ大きなエリアを対象にして募集してほしいと思います。小さな町内等ではボス的な人が居てなかなかスムーズにはいかずむずかしい面もあると思います。市のする事は無料かごく安いものだという考え方は少し訂正していった方が良いでしょうと思います。コグニサイズは少しは経験しています。膝や腰に問題がなければコグニサイズも1つの方法かと思いますが私はコグニサイズの効用とか問題点等は良くわかりません。市からも効用とか問題点等を知らせてほしい。</p>	<p>コグニサイズは、科学的に実証を終えて認知機能の向上に役立つことがわかっていますので、教室の開催に当たっては、様々な参加者が気軽に楽しく取り組むことができる内容となるよう努めるとともに、教室の会場については、参加者の希望で選択できるよう検討してまいります。</p>
43	認知症予防事業	<p>脳健康教室の長所は親しみやすい形態で好感有り。コグニサイズはどこか上から目線の感じがあり抵抗有り参加しにくいと思う。脳健康教室はPR不足だと思う。どちらか一方に決めるのは無理。コグニサイズを幼児と一緒に計画するのも良いかも。</p>	<p>教室の内容は変わりますが、認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、参加者が気軽に楽しむことができるものとなるよう努めてまいります。</p>

44	認知症予防事業	一人暮らしをしている事になり顔を合わせ笑い合える事でさみしさをわすれる事が出来、元気をもらいました。満足です。継続をお願い致します。	新たな教室についても、参加者が気軽に楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。
45	認知症予防事業	2年間脳の健康教室に学んだ者です。担当職員とサポーターのおかげで、あそこに行けば笑える、名前と呼ばれる、友達に会えると元気が出ました。高齢者が対象ですが、計画実施は若い方です。ズレが生じるのは機械的な結果を基準にしているのではと懸念しています。高齢者は違いと個性があり、念頭に入れた教室にしていきたい。	教室の開催に当たっては、様々な参加者が気軽に楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自主的に行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
46	認知症予防事業	第9次高齢者プランの原案を拝見しましたところ、コグニサイズプラスの方式がきまっていることを知りました。テレビでも見、又、脳トレその他ちよこつと体験はしております。先日修了した仲間でも来年度のことでコグニサイズのことを話すと、この高齢でと不安がる方々でした。体力のある人、いろんな事で元気になれなくて参加していた方など、足腰ちょっと不自由な人なども楽しく参加できます様、数段階のプランを立てその人によって選び参加できる様考えて下さい。	今後の教室については、コグニサイズを中心としたものになる予定ですが、様々な参加者が気軽に楽しく取り組むことができ、家庭や地域などでも自分で継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
47	認知症予防事業	最初脳トレに入った時、クモンの教材を使って無料とはびっくりしました。もっと回数を少なくしてでもこれからもつづけてほしいものだと思っております。	認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしています。内容については、コグニサイズを中心としたものになる予定ですが、参加者が気軽に楽しく取り組むことができるものとなるよう努めてまいります。

48	認知症予防事業	脳健康教室の名称を変更するようですが何かかえなければならぬ事がありますか。あえて名称をかえることはしなくともよいのではないかと。出来れば今後も引き続きこれまでと同様に運動等が出来るようお願いします。教室の受講者は高齢者が多く、これらの人々が楽しくすごせる教室が必要でありなくさないでください。	教室の内容は変わりますが、認知症予防のための教室は今後も継続実施することとしていますので、様々な参加者が気軽に楽しむことができ、家庭や地域などでも自分で継続して行うことが可能な内容となるよう努めてまいります。
49	認知症予防事業	脳健康ですが今までのような教室が良いと思います。	新たな教室についても、参加者が楽しむことができ、認知症予防に効果的なものとなるよう努めてまいります。
50	記載なし	高齢者が外に出て元気に活動するための受皿であります利用施設が欲しい。八橋いこいの家の活用願ひ。はつらつくらぶも人員オーバーで難儀してまゐります。赤い羽根募金の一部をあてるといふ資金源出来ぬものではないかと。	老人いこいの家などの管理運営にあたりましては、利用者のご意見なども参考とし、利用者が快適に活用できるよう努めてまいります。
51	記載なし	お風呂に石けん置かないだけで大分無駄なお湯が減ります。シャワー不自由な時あります。	老人福祉センターの浴室利用に関する事と拝察しますので、ご意見の内容については施設の指定管理者にお伝えいたします。
52	記載なし	風呂利用者で風呂場で頭をカミソリですっている人がおりますがどうかありませんか。又、風呂場で歯みがきをしている方はどうですか。男性風呂場を利用する方は15分以内と張り紙をしておりますがながくて大変な方がおります。	老人福祉センターの浴室利用に関する事と拝察しますので、ご意見の内容については施設の指定管理者にお伝えいたします。
53	記載なし	これからは石鹸を置かず自前にして頂きたくお願いします。お湯の無駄も減ります。毎日1時間半も入浴は考えものです。	老人福祉センターの浴室利用に関する事と拝察しますので、ご意見の内容については施設の指定管理者にお伝えいたします。
54	記載なし	(高齢者プランや市に関するものではなく、主に政府への提言のような内容。)	(プランや市に関する意見等ではないため、記載しないこととします。)